

# 製品安全データシート

整理番号:SENA-N 01 / 03

製造者情報 会社名 : 有限会社オズプランニング  
住所 : 静岡県浜松市鴨江3-1-27  
担当者 : 小澤 靖  
電話番号 : 053-450-0555 F A X番号 : 053-450-0550  
緊急連絡先 : 担当者に同じ  
作成・改定 : 平成17年 4月 1日

製 品 名 SEN A-N (製品コードSEI406 NMP)

物質の特定 NMP溶剤抗菌・防カビ剤

物質の特性 成分及び含有量 (危険有害物質を対象)  
成分名 : N - メチル - 2 - ピロリドン  
C A S No. : 872 - 50 - 4  
含有量(%) : 62 %

## 危険有害性の分類

分類の名称 : 分類基準に該当しない  
危険性 : a)可燃性である  
b)加熱等による蒸気は爆発性混合気を生成する場合がある。  
有害性 : a)蒸気、ミスト、液体は目、皮膚、呼吸器を刺激する。  
b)経皮吸収されることがある。  
環境影響 : a)生分解性が良好とされる物質である。  
b)水性生物に有害である。

応 急 処 置 目に入った場合 : 清浄な水で最低15分間洗い流した後、医師の手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合 : 石鹸水で十分に洗い流す。  
吸入した場合 : 空気の清浄な場所に移し、安静にして保温に努め、医師の手当てを受ける。呼吸停止の場合は、人工呼吸を行い、呼吸困難の場合は、酸素吸入を行う。  
飲み込んだ場合 : コップに2～3杯の水または牛乳を与えて胃内で薄めてから速やかに吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

火災時の処置 消 化 剤 : ドライケミカル、炭酸ガス、アルフォーム、水噴霧(冷却)  
消 化 方 法 : a)火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消火する。  
b)水噴霧により周辺のタンク、建物等を冷却する。  
c)空気呼吸器、防火服、防災マスク等の保護具を着用する。  
d)周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。  
e)移動不可能の場合は、水噴霧により容器、周囲を冷却する。

漏出時の処置 a)付近の着火源となるものを速やかに取り除く。  
b)適切な保護具(ゴーグル型保護眼鏡・耐薬品性手袋・状況に応じて有機ガス用防毒マスク)を着用する。  
c)少量の場合は、おがくず、ウエス、砂等に吸収させて蓋付容器に回収する。  
d)大量の場合は、土のうや不燃剤で流れを止め、蓋付容器に回収する。この際、下水、河川等へ入り込まないように注意する。

**取扱い及び  
保管上の注意**

- 取扱い** : a)適切な保護具を着用し、皮膚、目に触れないようにする。また、蒸気、ミストの吸入を避ける。  
 b)取扱い場所周辺は火気厳禁とする。  
 c)漏れ、溢れ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。  
 d)密閉型容器にするか、または、局所排気装置を設置する。  
 e)静電気防止のための装置、機器の設置を確実に行う。  
 f)電気機器は防爆型のものを使用する。
- 保管** : a)密閉容器を使用し、換気の良い乾燥した冷暗所に保管する。  
 b)保管場所周辺は火気厳禁とする。  
 c)強酸、強酸化剤の近くには保管しない。  
 d)静電気対策を行う。

**暴露防止装置**

- 管理濃度** : 設定されていない。  
**許容濃度** : a)日本産業衛生学会(96年度版) : 設定されていない。  
 b)ACGIH(96年度版) : 設定されていない。
- 設備対策** : a)密閉型容器にするか、または局所排気装置を設置する。  
 b)取扱い場所の近くに緊急用洗眼器及び安全シャワーを設置し、その位置を明瞭に表示する。
- 保護具** : 呼吸用保護具・状況に応じて有毒ガス用防毒マスクまたは送気マスクを着用する  
 保護眼鏡・ゴーグル型保護眼鏡または防災面  
 保護手袋・耐薬品性手袋  
 保護衣・状況に応じて耐薬品性長靴・前掛けを着用する

**物理 / 化学的性質**

- 外観** : 無色の吸湿性液体  
**臭気** : 弱いアミン臭を有する  
**沸点** : 202  
**蒸気圧** : 66 Pa (0.5 mmHg / 25 )  
**融点** : -24  
**比重** : 1.027 (25 )  
**蒸気密度** : 3.42 (空気 = 1)  
**溶解度** : 水に易溶 エタノール、エーテル、ベンゼンに可溶

**危険性情報(安定性・反応性)**

- 引火点** : 96 (開放)  
**発火点** : 270  
**爆発限界** : 上限:3.9 vol% 下限:0.99 vol%  
**可燃性** : あり (危険物第4類第3石油類)  
**安定性・反応性** : a)通常の手扱い及び保管条件では安定である。  
 b)吸湿性があり、わずかにアルカリ性を示す。  
 c)加熱等による蒸気は爆発性混合気を生成する事がある。  
 d)強酸、強酸化剤と反応する。  
 e)熱分解により有毒ガス(CO, CO<sub>2</sub>, NO<sub>x</sub>等)を発生する。  
 f)アルミニウムを侵す。  
 g)自己重合成はない。

有害性情報	刺激性	蒸気、ミスト、液体は眼に強い刺激性と腐食性があり、痛み、かすみ、視力喪失等を起こす。
	急性毒性	(経口) ラット LD50 = 3.914 mg/kg
		(皮膚) ウサギ LD50 = 8.000 mg/kg
		a) 経皮吸収されることがある。
	慢性毒性	b) 吸入すると呼吸器を刺激し、発咳、息苦しさ等が起こる。
		c) 経口摂取すると胃障害、下痢、息苦しさ等を起こす。
変異原性	変異原性	非常に高濃度の場合、長時間または反復暴露により、肺、骨髄、リンパ系に影響を与えることがある。また、生殖機能障害を起こすこともある。
	変異原性	エームズ試験は陰性
生殖毒性	変異原性	酵母を用いた性染色体損失と非分解試験で陽性。(154 mol/l / 22)
	生殖毒性	ラットの妊娠第7～20日に150ppm/6hr反復吸入させた結果、新生仔の体重増加率の低下及び遅発性影響が認められた。

(注) : ここに記載した有害性情報は当該物質に関する一般的な情報であり、当社製品固有のものではありません。

環境影響情報	分解性	生分解性が良好と判断される物質である。
	魚毒性	水生生物に有害である。
		a) ブルーギル LD50 = 832 mg / 22
		b) マス LD50 = 3.048 mg / 12

廃棄上の注意	・焼却処理する。但し、有毒なNO <sub>x</sub> が発生するので、少量ずつ処理するか、除去装置を設置するのが望ましい。
--------	--

輸送上の注意	a)	「消防法」等の定めるところに従って運搬する。
	b)	運搬容器は所定の基準に従ったものを使用する。
	c)	車輛等で運搬する場合は、荷送人は運送人に製品の名称、含有量、数量及び事故の際に講じなければならない応急措置内容を記載した書面を交付するのが望ましい。
	d)	運搬に際しては、容器に洩れ、破れのないことを確認し、落下、転倒、破損のない様に積載し、荷くずれの防止を完全に行う。
	e)	ローリー車への積み込み、積みおろしの際は、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させ、車止めをし、また、静電気対策のため接地する。
	f)	ホースによる注入作業は、ホースの結合部を確実に取付け、結合したことを確認する。ホースの脱着時はホース内の残留物の処理を完全に行う。
	g)	指定数量(4,000L)以上を運搬する車輛、ローリーには所定の標識、消火設備、災害防止用応急資材を揃える。
	h)	ローリー移送では、法で定められた資格者を乗車させる。また、長距離の場合は2人以上の要員を確保する。
	i)	その他取扱い及び保管上の注意の項の記載による。

適応法令	消防法	: 第2条第4類第3石油類危険物等級 水溶性液体(指定数量4,000L)
	海洋汚染防止法	: 施工令別表第1有害液体物質(D類物質)

その他	記載内容の問い合わせ先	: 0543-44-3800
	引用文献	a) 国際化学物質安全性カード(化学工業日報社)
		b) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances(Nov.1996)
		c) Sex's Dangerous Properties of Industrial Materials(8 <sup>th</sup> Edition)
		d) 化審法化学物質(化学工業日報社)
		e) NTP Annual Plan FY 1983
		(Chemical Test Results for Mutagenicity in Salmonella Assays in FY 1982)
		f) 「CD-NET」化学商品情報ファイル(ケミカルデータサービス)